

# あおば 6月

令和1年  
6月号  
介護老人保健施設  
デンマークイン若葉台  
発行責任者  
広報委員会



## 『 味覚の変化 』

栄養科科长 田島 靖子

皆さんは日本茶派、紅茶派、コーヒー派どれでしょう？

私は子供の頃は母親の影響で日本茶ばかり飲んでいました。学生の頃は、紅茶を大好きになりましたが、今ではコーヒー以外はほぼ飲みません。カフェイン中毒かと思う程です…。

子供の頃コーヒーはただ苦いだけの飲み物で美味しいとは思えませんでした。大人になると好きになる食べ物って結構ありますよね。ビールだったり、わさびだったり。

味覚の変化はどうして起こるのでしょうか？

味覚とは酸味、塩味、甘味、旨味、苦味の5つが基本となっています。基本の味には生存するための基本的な情報が結び付いていると考えられています。苦味は毒物であり警戒すべきと判断するため、「食べない」という行動を選択するようになっていきます。経験や知識によってこの行動に変化が生じ、味覚が変化すると言われています。また味覚を感知する味蕾は20歳をピークに減少するため、苦味が感じにくくなり嗜好が変化するという側面もあります。

年を重ねるとさらに<sup>みらい</sup>味蕾の数が減少し、嗜好が変化する事もあります。またストレスが味覚に影響する事もありますので、味覚の変化には注意しましょう。

苦味の代表ビールが美味しい季節になってきましたね♪美味しくビールが飲めるのも大人の特権です！



## 6月の行事

6日(火) 誕生会

15日(土) コーラス



## ボランティア募集のお知らせ

当施設は、高齢の方が自宅で生活できるようにリハビリ（機能訓練）等を行う施設です。

随時ボランティアとして活動に参加して下さる方を募集しております。未経験の方でも大歓迎です。

### 募集内容

グループ芸能：40分位の出し物をお願いします  
（楽器演奏・人形劇・民謡・太鼓・手品など）

### 生活支援

クリーニングの仕分け・食事時のお茶出し・利用者様の誘導など

### 趣味的活動

囲碁・将棋・麻雀のお相手・話し相手・読み聞かせ・書道・絵手紙・陶芸等

お気軽にお問い合わせください。

連絡先；介護老人保健施設デンマークイン若葉台

TEL 042-331-3030

ボランティア担当まで

## フロアの掲示物

お誕生日おめでとうございます。



施設では、利用者様のお誕生カードは、季節に応じて廊下に掲示させて頂いております。

3F スタッフより

**公開講座** 無料  
400名

超高齢社会だからこそ考えよう！  
食べることと 自分らしく生きること

元気なうちに知っておきたい！  
飲み込みと誤嚥性肺炎

2019年6月22日（土）13:40～16:25 12:30開場  
会場 福城市立イプラザホール 福城市若葉台2-5-2  
京王線「若葉台駅」北口3分  
どなたでも参加できます。ご家族、ご友人、職場の仲間とご一緒に、ぜひお越しください。

**講師**  
老いと飲み込み 病氣と飲み込み  
— 予防と治療の最前線 —  
心 食べる機能は年齢によっても低下しますが、  
正に鍛えることができる部分もあります。  
楽しく口から食べ続けられるようこ  
一緒に勉強しましょう。

講師 戸原 玄（とほら はるか）先生  
東京医科大学大学院准教授 歯科医師

**パネルディスカッション**  
地域で食べることを支えるためには  
パネリスト 特定非営利活動法人 支え合う会みのり（福城市）  
在宅ケアをもっとよくなる市民の会（和田市）  
はつかいち暮らしと看取りのサポーター（口田市）  
司会 戸原 玄先生 芳村 道美（ゆみ）氏

展示コーナー 12:30～ メーカーの協力により多数の試食を取り揃えております。  
試供品の用意もございます。

主催 特定医療法人研精会 稲城台病院 〒206-0824福城市若葉台3-7-1  
後援 福城市歯科医師会 福城市医師会 福城市薬剤師会 福城市居宅介護支援事業者等連絡会  
問い合わせ先 ☎042-350-5315(稲城台病院食支援センター直通)  
E-mail: taberu@kenseikai-jp.com

食事ケアに携る 看護・介護・リハビリ スタッフ向け

**誤嚥予防のポジショニング  
と食事ケアの技術研修**

ほっと  
**POTTプログラム in 東京**

POTTプログラムとは、ポジショニング(PO)で、食べるよこひ(T)を、伝える(T)プログラムの総称です

ポジショニングで質の高い食事ケアを  
嚥下とポジショニングは密接な関係があり、適切なポジショニングは食べる方も楽なことができます。私たちは、食事ケアに直接携わる専門職だからこそ、誤嚥予防とポジショニングの技術を磨き、安全・安全な食事ケアの提供を目指してまいります。

POTTプログラムによる看護力のアップ  
POTTプログラムは、食事時のポジショニング技術と教育方法で構成しています。従来の食事に関する看護技術を見直し、摂食嚥下障害認定看護師と共に試行錯誤を繰り返しながら構築した“臨床知”です。POTTプログラムは、臨床や在宅、看護教育の実習において実践が可能であり、その過程で技術力や教育力の向上、チームケアを充実させます。  
POTTプロジェクト代表 道田綾子先生より

開催日時：2019年 6月 22日（土）9:00～12:00（受付開始8:15～）  
会場：東京看護専門学校 3階講堂&実習室 東京都福城市若葉台3-8-2  
目的：POTTの意義を理解し、ポジショニングの基本スキルの習得と教育・指導力を高め、現場での看護力のアップを目指す  
内容：第1部 講義 誤嚥予防と食事の自立を目指したポジショニング  
道田 綾子先生 POTTプロジェクト代表 日本赤十字広島看護大学名誉教授  
第2部 演習 ベッドと車いすのポジショニング  
摂食嚥下障害認定看護師らをファシリテーターとして配置してのPOTT実技研修

● 参加費：2,000円 当日受付での支払い  
● 募集：40名 先着順 申し込みは速速にご確認ください！  
● 持物：バスタオル フェイスタオル カレースプーン ティースプーン  
演習しやすい服装でご参加ください

主催：特定医療法人研精会 食育プロジェクト  
後援：東京看護専門学校 福城市立イプラザホール 福城市立若葉台3-8-2

飲み込みに関する研修を開催する予定です。

## 職員紹介



介護科

氏名 村田 理沙

出身地 東京都

趣味… バスケットボール・お菓子作り

入職にあたって一言… 明るく元気に頑張ります。

